

平成 28 年度第 3 回出島処分場事業連絡調整協議会の概要

1 日時及び会場

- 平成 29 年 1 月 18 日（水）14:05 ～ 15:15
- 出島廃棄物処分場管理事務所会議室（広島市南区出島四丁目）

2 出席者

- 委員 17 名出席（欠席者なし）

3 議事要旨

（1）協議会の進行

- 平成 28 年度第 2 回協議会の議事概要の確認
- 廃棄物の受入実績等について
- 処分場の維持管理状況等について
- 周辺環境の調査結果について
- モニタリング（広島港湾振興事務所分）の実施結果について
- 地域振興策について

（2）発言要旨

【平成 28 年度第 2 回協議会の議事概要の確認】

（意見なし）

【廃棄物の受入実績等について】

- ・ 全体計画埋立量に対する達成率が、現在 3 年目で 2.2%であるが、100%を達成するために今年度はどのような方策を実施したか。
→ 受入対象地域の拡大，大口割引制度の創設，排出事業者や市町への利用促進などの取組を実施することで，平成 26 年度や 27 年度より受入量が増えてきてはいるが，目標に届くような確保策ができていないのが現状である。
- ・ これまでの策では廃棄物受入の計画期間 10 年間で達成できないのではないか。次回協議会において今年度の総括をし，抜本的な方策を行わなければならないと考えるがどうか。
→ 抜本的なことも含めて様々な方策を練っており，現在は課題の整理中である。次回協議会において総括できるよう検討を進める。
- ・ 「出島処分場抜取検査等実施結果」で，搬入がトータルで 919 台，展開検査実施件数が 869 台となっているが，その差について教えていただきたい。
→ 展開検査は原則全車両で実施するが，フレコンバッグ等袋物で搬入されるものについては，展開することでの環境への負荷を考え，排出元での検査後にそのまま袋で受入を行うため，このような数字となっている。

【処分場の維持管理状況等について】

(意見なし)

【周辺環境の調査結果等について】

(意見なし)

【モニタリング（広島港湾振興事務所分）の実施結果について】

- ・ 「遮水シート劣化調査」の計測箇所は、今後も同じNo. 10の箇所で行うのか。モニタリングを数箇所で行ってはどうかという意見もあるがどうか。
 - 劣化調査用の遮水シートについては、No. 10の箇所に保管をするということで協議のうえ、モニタリングを開始した。面的には1箇所であるが、気中部及び水中部両方の環境を備えながら点検を実施しており、山間部とは違い、日中も日が当たる箇所であるため、この1箇所ですべての箇所を平均した劣化状態が確認できると考える。
- ・ 検査は専門機関で行っているのか。
 - 中立公正な第三者機関の立場で行うことが条件であるため、化学物質や化学製品の特性、安全性に関する試験や検査、評価等を行う「一般財団法人化学物質評価研究機構」へ検体を持ち込んで検査を実施している。

【地域振興策について】

- ・ 元宇品地区の護岸沿いに整備した歩行者用通路について、現在通行できない状況となっている。早く通行できるようお願いしたい。
 - この歩行者用通路は、町内会において鍵を管理し、夜間は通行止めにするという条件で意志決定され、県の方で産業廃棄物埋立税を使って整備したという経緯がある。しかし、町内会において鍵の管理が難しいということで、現在通行できない状況となっている。
後日、元宇品町内会の方と個別に協議をさせていただく。

※ 担当事務局

広島県環境県民局産業廃棄物対策課
TEL：082-513-2964（ダイヤルイン）